

玩具に就いて

和田 實

遊戯といふもちやとは附物である。殊に摸倣的遊戯などには尙更何等かの代表物がなないと充分な興味を起らないものがある。中にはおもちゃを俵つて始めて遊戯が成り立つものさへ中々尠くない。諸種の球遊びやお手玉遊びなどは此適例である。即ちおもちゃの存する所に遊戯が存するものと云ふても差支はない。故に幼兒を機嫌よく遊ばせ様と云ふには能く其玩具品を整へて遣ることが必要である。即ち教育者は成る可く豊富な材料と最良の品とを彼等に與へんことが必要である。能く世間では無益に物品を消耗し去ることや毀損してしまふことをおもちゃにしてしまつたと云ふことがあつて子供に取つて甚だ迷惑な云ひ分で子供をして云はしめたらば必ず不平を云ふに違ひない。兎に角玩具と云ふものは子供の遊戯の爲めに必要缺く可からざるもので、従つて教育上極めて大切なものである。近來世の識者が大分此方面に注意して

來て或は衛生上から或は教育上から之を研究し様として居るのは誠に悦ばしい傾向と云はねばならぬ。併し茲に少し注意しなければならぬことは諺に所謂最貧の引き倒して徒に玩具の缺點のみを批難して無益な玩具商のちめをしたり或は餘計な道徳呼ばゝりをして陶冶的價値の多い某種の玩具を退けたりする様なことである。兎角我國の教育は儒教主義の遺風で稍もすれば道徳の消極的方面にのみ子供を誘ふとする傾きがあつて方今の時世に切要な有爲な人物を造ると云ふ方面には自然注意を薄うすると云ふのは遺憾なことである。例へば彼のメンコ、根ツ木、など云ふ様なものは從來中以上の家庭に於ては非教育的の玩具として極力排斥せられたものであるが併し是よりも増して非教育的な賭博類の玩具は双六、玉ころがし等の名目の許に素張らしい勢で流行して居り中には随分特許品などもある様である。若し前者を斥けるならば後者の如きは無論捨てねばならぬ筈であるが夫れでは教育は餘りに偏狭窮屈なものとなつてしまふに相違なく子供の方から云ふても決して滿

足して居るものではないのである。然らば子供の持つて居る玩具には全体如何なる種類のものがあつかひのか其分類表は何んものかと云ふには是は大別すると四個の方面から研究しなければならぬ。即ち第一種は普通玩具店で商つて居るもので所謂玩具職人に因つて製出せられたものである。第二種のもの元來は玩具にあらざる實用品を子供の勝手で一時玩弄用にしたもので踏み台を持つて來て馬にしたり眼鏡を面にし締棒を竹刀に代用して擊劍の眞似をするなど皆夫れ々々實用品を玩具に借用したので吾人は之を借用玩具と稱へて居る。第三の種類と云ふのは作業の材料となる可き諸種の原料を指すので紙、豆、籤竹、粘土、麥稈等の類である。以上の三種は最も普通の玩弄品であるが最後に今一つ必要な玩弄品がある、即ち諸種の繪畫類が夫れである。是は玩具の中に入れるのは多少穩當でないかも知れないが併し玩具の意味を廣く考へて遊戯用の物件を悉く包含するものと思へば是等も是非入らなければならぬものである。即ち吾人が幼兒教育上玩具と稱へて居る所のもの

の中には普通の玩具は勿論のこと尙其外に諸種の假用物や繪畫の類並に色々な手細工の材料迄も含んで居るものである。尙進んで等玩具の各を細分して見ると次表の通りである。

普通玩具

甲純粹玩具

- 一、觀察的玩具
- 二、練習的玩具

オシヤブ、豆太鼓、ガラ／＼、起キ上リ風車、萬花鏡、迴燈籠、マリ、タコ、手玉、ケン玉、竹カヘシ、ネツキ、メンコ、カルタ、空氣マリ、

乙模造玩具

- 一、日用家具ノ模造 膳碗、茶碗、七輪、手桶、火鉢、机、釜、等
- 二、樂器ノ模造 笛、ラツパ、太鼓、等
- 三、武器ノ模造 刀、サーベル、鐵砲、太砲等
- 四、舟車ノ模造 人力車、舟、ボート、
- 五、職業具ノ模造 大工用具、電車々掌用具、
- 六、動物ノ模造

人形及面 人形類、假面類
 獸 類 馬、犬、牛、猫、
 其 他 魚類、虫類、等

七其他諸種ノ模造

歴史的玩具

- 一 雛人形
- 二 五月蟻
- 三 其他

假用玩具

- 一、家 具 踏み台机、椅子、籃、等
- 二、文房具 筆、ペン、鉛筆、繪の具等
- 三、細工具 小刀、鋏、鋸、鍬、鎚等
- 四、自然物 動物、植木、菓物、石、土、木葉、等

作業材料

- 一、列べ方 箸、輪、貝、色板、小石、
- 二、つなぎ方 花、木實、南京玉
- 三、積 方 木片、石片、煉瓦、
- 四、くみ方 草葉、條板、
- 五、紙細工 紙
- 六、豆細工 豆、ひこ
- 七、縫取り 糸、針、紙、
- 八、粘土細工 粘土、へら、

繪 畫

甲、人事界を表はしたるもの

一、歴史もの

二、浮世繪もの

乙、自然界を表はしたるもの

一、博物物的のもの

二、景色畫

丙、お伽的假作物

一、童話もの

二、ポンチもの

以上諸種の遊戯用物品は何れも幼児教育上大切なもので一方を探れば他方は捨て、もよいと云ふ譯には行かぬ筈のもので、たとへ、在りと在らぬる普通玩具を買ひ調へたとて夫れで以て一切子供は他のものを要求せず居られるかと云ふに中々そをばゆかぬ。子供は多方の興味を以て居るし此興味は是非とも多方面に發達させて遣らなければならぬ。従つて其玩ぶ所の物品は自然多方面に諸種のものゝを要求する筈のものであるから教育者は

妄りに自己の好尚に因つて偏狭な選擇をして幼児の個性を損ずる様なことをしてはならぬ譯である。

例へば繪畫は幼児の觀察的遊戯には無くて叶はぬものであり、假用玩具は經濟的に模倣遊戯をするこゝとが出来ぬし、作業材料は以て幼児の工夫力を増進せしむるに必要であると云ふ様な次第で夫れ々各種類に於て獨特の教育的價值を持つて居るものである。故に一般に教育上から見れば何れの玩具も捨てる譯には行かぬものである。尤も同じ觀察的玩具若しくは練習的玩具の中、即ち同種類の玩具の中には必ずしも悉くの玩具を必要とする譯ではない、此場合に於ては個々の品物に就いて充分其教育的價值を調べた上で之を取捨することは決して差支ないことである。然らば其教育的價值は如何にして之を調べる事が出来るかと云ふには實験經驗に徴するより外に仕方がない。元來玩具の教育的價值と云ふものは玩具其物に必然具備して居るものではなくて實は其玩具を遊ぶ遊戯の活動其物に從屬して居る問題である。故に玩具

は如何に高價で精巧であつても單に夫丈では未だ其教育的價值を云ふには少し計である。其玩具を以て何れ程の遊戯活動が出来たかと云ふ段になつて始めて教育的價值が定まるものである。然るに世の父兄の多くは此道理に注意しないで徒らに高價な、そして高尚に過ぎた美術的置物然たるものや若しくは諸種の學理的器械様のものなどを買ひ込んで以て大に幼児教育をした積りで居ることが聞々あるが誠に無益なことである。彼玩具商が常に仕入の方針を子供の氣に入る様なものを集めんよりは父兄の氣に入る様なものを集むることの方に置いて居ると云ふのも此處等に原因して居るのではあるまいか。吾人教育者の一考す可き處である。尤も家の生活程度で比較的不急なものにも充分な費用を掛け得らるゝことがあるから富豪と細民とを同日に論ずることは出来ないが併し大体に於ては左のみ費用を掛けずとも必要なる各種の玩具を調へることが出来様と思ふ。玩具製造人などは大に此邊に注意して貰ひたいものである。昨年の東京博覽會などに出品せられた教育的玩具と銘

打つたものを見ると何れも皆觀察遊戲に供する種類の一つに限られて然も價が頗る高い従つて普通の家庭には入り得ない様なものばかりであつた。此の如きは畢竟玩具と遊戲との關係に就いて充分なる研究がない爲である。

更に眼を轉じて兒童の年齢と玩具との關係を調べて見ると滿一ヶ年迄の幼兒は初めは風車かしやぶり、がら／＼等の純粹玩具が重で模造玩具は殆んど入用がない。假令稀に用ゆることがあつても其は單に物品として玩具に假用したに過ぎないで模造玩具本來の性質は利用されて居ないものである。故にか宮詣りの犬張り子などは決して幼兒の玩具として直に有効に使用されるものではない。要するに乳兒時代に於ける幼兒の玩具は初めは單に衝動的慾求に應ずるものより漸次追求的觀察的經驗的のものとなるので此時代には凡べての普通物品例へば茶飲茶椀、茶台、等が手當り次第に玩弄されるもので、斯る傾向は六ヶ月位から滿二ヶ年位迄は繼續するものである。併し二才の終り頃から之と併行して模造玩具が大部興味を牽く様に

なる、そして其子供の活動と性質とに應じて多くは某種の模造玩具を殊に悦ぶ様になるものである。第三年に入つた幼兒の生活は一層玩具と親密な關係を有する様になつて玩具なくしては逆も遊ばれぬ様になる従つて使用する玩具の種類も殆んど前述の各種類の全般に亘つて居る。此有り様は唯程度が漸次高くなると云ふ丈の差違で滿十年位迄續くものである。例へば始めは小さな粗未な、はんの型ばかりに出來て居た紙製の馬に満足して居たものが今度は精巧な標本的のものを要する様になり其使用の方法も漸次複雑になつて或は乗用として欲がり或は机上の裝飾として欲がると云ふ様になる。併し兒童が長して十一才以上となると餘程其遊戲の様子が違つて來て盛んに智力的、技術的若しくは作業的遊戲を遣るので玩具も自然之に適合して多くは純粹玩具の練習的のものを要するか若しくは高尚な作業材料と諸種の作業用具とを要する様になるものである。就れも兒童の智能を啓發し社会的陶冶を施すに必要なものである。而して遊戲も此時代からしてそろ／＼と本來の遊

戲的特質より超出して漸次に純粹の勉學や勤勞に移行して行つて遂に十四五才の頃に至つて兒童期を去ると共に最早玩具の必要がないものとなるのである。尠くも幼兒教育上に於ける意味に於ての玩具は其必要を減ずるものである。

▲電信の世界一週時間 丁抹コーペンハーゲンの一新聞は各電信線の速度を試験せんが爲めに去月興味ある實驗を爲したり即ち各五語より成る二通の電信を一は東に向け他の一は西に向け共に世界を一週して己れの新報社に到着すべく同時に打電したり其結果上海、紐育倫敦を經由したる東方線は三時間と卅三分を費して歸着し倫敦、紐育上海を經由したる西方線は三十分後れて着したる由にて電信の中繼所は孰れも八個所なりしと

▲世界に人口の溢るゝ時 最近の調査に據れば世界の豊饒なる土地の面積は凡そ二千八百萬平方哩荒野の面積は千四百萬平方哩砂漠は百萬平方哩にして豊饒なる土地一平方哩に二百七人荒野一平方哩に十人砂漠一平方哩に一人を限度として住居し得るものと假定せば世界に人口の棲息し得る限度は凡そ六十億人なり然るに現在の世界の人口は凡そ其四分の一なるを以て現今の人口増加率を以て進まば今後凡そ百六十五年を經過すれば世界の人口溢れて衣食に窮するに至るならんと

○統計學上の結婚

鹽野生

○日本では女の子より男の子が、澤山生れる、その割合は、女千人に男千二十四人であるが、死ぬる事も女よりは、男の方が餘程多い、そしてお仕舞にお爺さんよりお婆さんが非常に多くなるのである。今の所では女より男の方が身体や精神を餘計に使ふ、是等の事がつまり男が女よりも澤山死する原因であらふ。

○結婚の時期に於て男女の数は、どんな比較になるかと云ふに、是も統計で知つた所の日本人の結婚の一番多く行はれる時期即ち婦人の廿歳より廿五歳男子の二十五歳より卅歳までの間に於て、男子の数が女子よりも、三四十万人不足して居る、随分大した數だ、どうです、皆さん大人しくしなければ、お嫁にいけない事になる、………ナニ私達はお嫁なんぞは大嫌ひだ獨りの方が餘程宜いといふ方もあるが、それは大に間違つて居る。

○結婚したものはせぬものよりも、一般に長命じ